

令和2年11月16日

各団体代表者 御中

神奈川県知事 黒岩 祐治

新型コロナウイルス感染症のまん延防止に係る本県の対応について

日ごろより、県政の推進に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、11月14日、新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部会議を開催し、神奈川モデルに定める県内医療機関に対して、病床拡大の要請（医療アラートの発動）をしました。

併せて、感染防止対策「MASK」のさらなる徹底や、マスク会食の実践などについて、知事メッセージを発信しましたので、御連絡します。

事業者の皆さまにおかれましては、業界団体や県が作成したチェックリスト及び業界団体が作成したガイドライン等に基づく感染防止対策を改めて徹底していただき「感染防止対策取組書」、「LINE コロナお知らせシステム」をご活用くださるよう、お願いします。

併せて、テレワークや時差出勤など、密を避ける取組についても、引き続き、実施していただくようお願いいたします。

- ・感染防止対策取組書及びLINE コロナお知らせシステムについて

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0101/>

別 添

- ・知事メッセージ

問合せ先

産業労働局 中小企業支援課

課長 森山 電話 045 (210) 5550

副課長 小坂橋 電話 045 (210) 5551

知事メッセージ

全国的に、いわゆる第3波と言われる新型コロナの感染が広がっています。本県でも、昨日と一昨日、過去最多の140人台の新規感染者が発生しました。

本県の感染状況は、ステージⅡ（感染漸増）ですが、現在の傾向が続けば、ステージⅢ（感染急増）に移行し、医療機関の病床が不足する事態が想定されます。

そこで、県は本日、新型コロナの受入医療機関に対して、さらなる病床拡大を要請する医療アラートを発動しました。

一方、新型コロナ以外の医療にもしっかりと対応していきますので、県民の皆さんは、必要な治療や健診（検診）は、必ず受けてください。治療と健診（検診）をためらわないでください。

医療体制への負担を抑えるためには、感染者をこれ以上増やさないと必要です。しかし、現状では、感染経路は様々であり、全ての年代に広がっていますので、県民の皆さん、一人ひとりが、ウイルスはどこにでもあるという意識を引き続き強く持って、徹底用心することが「鍵」となります。

今後、ステージⅢや、緊急事態宣言が出されるようなステージⅣ（感染爆発）になると、外出自粛や休業要請などの強い措置を検討せざるを得ない可能性も出てきます。

そうした事態にならないよう、県民や事業者の皆さんには、

M(エム)：適切なマスク着用 A(エー)：アルコール消毒

S(エス)：アクリル板等でしゃへい

K(ケー)：距離と換気、冬はこれに加え、加湿

のM・A・S・K、マスクによる、基本的な感染防止対策の徹底を、改めてお願いします。

また、テレワークや時差出勤など、密を避ける取組についても、引き続き、実施してください。県民の皆さまには、感染防止対策取組書の掲示がないお店には行かないでください。

今後、年末にかけて会食が増える時期を迎えます。飲酒を伴う懇親会や大人数で長時間に及ぶ飲食は、感染リスクが高まると言われています。

大人数での会食は控えるとともに、会食する場合には、飲食するとき以外にマスクを着用する「マスク会食」を、新たなマナーとして実践してください。県においても、「マスク会食」の普及策を検討していきます。

この難局を乗り越えるため、県民総ぐるみでの感染防止に、ご理解とご協力をお願いします。

令和2年11月14日

神奈川県知事 黒岩 祐治